

かみところ

第10号

上所校区コミュニティ協議会総会



ブロック体制の改編と組織改革



上所校区コミュニティ協議会
会長 宗村 多四郎

このたびの東日本大震災により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

5月の総会で、引き続き会長を務めることになりました。会員皆様の期待に応えられるよう頑張る所存ですので、これまで同様ご理解とご支援を、よろしくお願い申し上げます。

さて、先般の総会において、会則、細則の一部改正、事業計画と予算案及び新役員体制を提案し、原案どおり承認をいただき、新年度の事業がスタートいたしました。

いつも、コミ協の運営に「より協働化、より活性化」を図るべく取り組んでおります。

かねてより、自治会の区分を災害時における適応の円滑化を図るべく「避難所別のブロック体制」に改編の提案があり、これまで検討を重ね、今年度から28自治会を4ブロック体制に改編、併せて、組織体制も「3部門・4専門部会」

に拡大改革を行い、これを組織図で示し役員相互の連携と役割分担を明確にして、業務運営の円滑化を図って行くことにいたしました。

さらに、今年度はコミュニティの活性化に必要な環境整備として、活動拠点の確保、ハード・ソフト面の整備を行い、活動の機動力アップの取り組みをすすめて行きます。

ますます、少子・高齢化が進むなかで、地域の安全・安心のまちづくりがより求められています。

あんしん見守り支援、自主防災組織化などの取り組みとともに、旧市場跡地を活用して「福祉施設の建設」「災害時の集合避難場所の確保」など都市型公園とコミュニティ施設の整備を市長宛に要望書を上申し、実現に向けて推進して行きますので、会員の皆様に、このことへの理解とバックアップを、よろしくお願い申し上げます。



テーブルは一つで話し合う居場所づくり

上所校区コミュニティ協議会

事業部長 浅野 昌禧

上所校区コミュニティ協議会も5年目を迎え、新たな組織のもと、再出発することになりました。

いままでの2部会（防災部会・防犯部会）を今年度、事業部の中に4部会（教育・スポーツ部会、環境・まちづくり部会、安心・安全部会、福祉・保健部会）をもうけました。本来行政側の指導は、「地域コミュニティ協議会とは小学校単位で、自治会・町内会を中心に地域のさまざまな団体が参加し、防災や地域福祉・教育など地域の諸課題の解決に取り組む組織です。地域の課題は一自治会・町内会では解決が難しく、そのため地域住民がお互いに話し合い、協力しながら解決を図らなければならない場合が少なくありません。しかし、地域の課題が複雑化、多様化する昨今、自治会・町内会にとって荷が重過ぎる場合が多々あります。そこで地域コミュニティ協議会において今まで以上に広範囲・多岐にわたる知識や経験を結集し、解決しようとする」ものです。

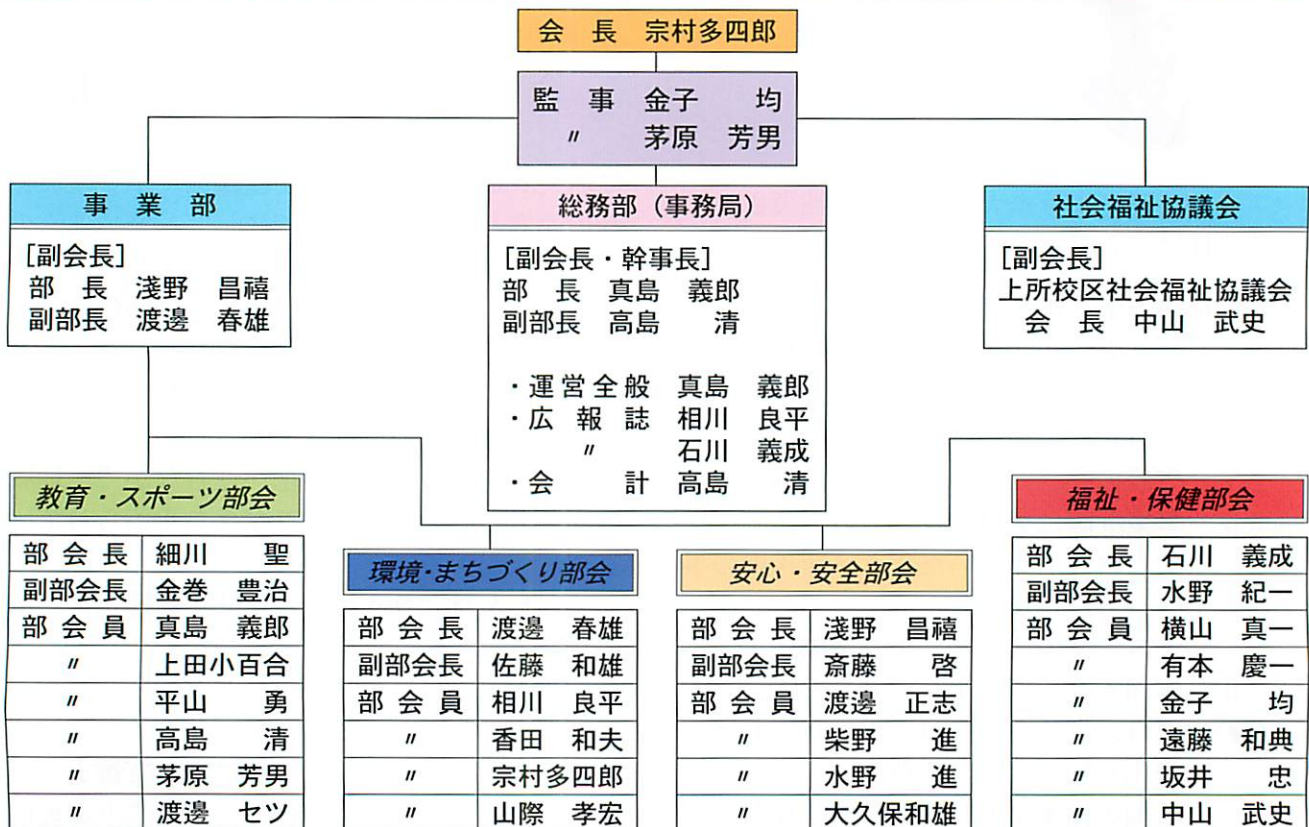
たとえば、校区内の子供・老人の安全をいかにして確保するかということに関して、それぞれの団体がそれぞれの単位で考え活動しています。それらの同様の活動を当協議会において一つのテーブルで話し合い、統一出来る事業は集約し、協働で開催することにより簡素化も出来、幅の広い情報交換が出来ます。

いまだ、当コミュニティ協議会に自治会以外の諸団体の加盟参加ゼロ状態であります。現在一部共催事業も行われておりますが、まだ、完璧ではありません。

今年度の組織再編の大きなねらいは、さまざまな団体が構成団体として当コミュニティ協議会に加盟していただき、福祉（要援護者の見守り等）・子供の安全・旧市場問題・防犯防災などの課題を、それぞれの単位ではなく各部会に参加され、自治会・町内会と、さまざまな団体とが協働出来ることを共に考え「人もいない、場所もない」上所校区コミュニティ協議会の現状を打破し、この組織が多くの住民から賛同いただける組織にして活性化されることにより、安心・安全で生き生きと暮らせるまちづくりに寄与出来るようになると思います。

最後に、さまざまな団体をお願いいたします。お互いの目標は同じです。協働出来る部会に参加いただき上所校区内の住民のために一丸となって努力しましょう。

上所校区コミュニティ協議会組織図



新(変更)自治会・町内会長の紹介

- 新和第一自治会 渡辺 正志
- アパガーデンコード新潟西自治会 遠藤 和典
- ドラゴンマンション新和自治会 横山 真一
- 堀之内南町内会 渡邊 セツ

(敬称略)



上所校区 (コミュニティ協議会) ってなあに

自治会を軸にして小学校、中学校のPTA・育成協、文化、スポーツ、環境、福祉などの団体が集まって住民活動を展開する地域共同体です。

平成18年秋に結成されて5年目になりました。

部会では
こんな活動
をします

1

総務部会



全自治・町内会長と役員で構成され、運営に関する重要事項を協議し処理します。また、各自治会の連絡調整にあたり、必要に応じて住民への広報活動を行います。

部会長 真島 義郎

2

安心・安全部会



自主防災活動を推進するための研修を行ったり、犯罪のない明るい地域づくりのために活動します。

部会長 浅野 昌禧

各部会紹介

3

福祉・保健部会

核家族、少子高齢など地域福祉は厳しい状況にあります。地域の福祉活動を充実させ、推進します。

部会長 石川 義成



4

環境・まちづくり部会

地域の環境問題について話し合い、その充実を図ります。

部会長 渡邊 春雄



5

教育・スポーツ部会

地域の文化活動の展開や健康づくり等に関するものを協議をし、文化やスポーツ活動の活性化を図ります。地域の子どもたちを安全、安心な環境で育てることができるよう活動します。

部会長 細川 聖



上所校区スポーツ振興会

副理事長 栗川 稔



地域の人達と小学校児童を対象にスポーツを通して、みなさんとの交流をしています。
 ラジオ体操講習会～（夏休み始めに約500人）
 レッツ・エコウォーク～（上所を歩こう）グラウンドからやすらぎ堤まで3コースで、ゴミを拾いながら歩きます。コミ協共催行事です。ミニ運動会～（パン食い・玉入れ・綱引きその他）
 やってみよう!!とび箱・おお縄・ボール投げ
 今の子供達は、物を投げる力・ジャンプ力などが劣るようです。そんな子供達に、ボールの投げかた、おお縄の体験、とび箱の挑戦」少しでも不得意をなくせるよう手助けをしたいと思います。

老人クラブ鳥屋野地区協議会 活動の様子

老人クラブ鳥屋野地区協議会
会長 石川 義成



老人クラブ鳥屋野地区協議会はクラブ数21
 男性547名、女性723名、合計1,270名で構成されている。
 主な行事は年8回の長寿学級（「新潟弁を楽しもう！」等講師による話が中心）鳥屋野地区芸能発表会、囲碁将棋大会、クラブ会長夏季研修会、新潟市主催の福祉大会への参加等です。会合面では、定時総会をメインに年10回理事会があります。老人クラブの課題は会員の減少傾向と、リーダーの不足です。ご理解、ご参加のご協力を切望します。

地域に根ざした思いやりの合言葉

上所地区民生・児童委員協議会
会長 上村 悦夫



私達は、「広げよう 地域に根ざした 思いやり」を合言葉に、住民の立場に立った安心して住み続ける地域をめざし、お年寄りや子供達を見守る活動を行っております。本年度は重点方針として、緊急時の援護を必要とする高齢者などや、先の東日本大震災のような災害発生時の地域の助け合いにお役に立つよう、町内会・自治会の皆様と協力して体制づくりに努めます。
 地域の皆様のご理解ご協力をお願いします。

Smile & 笑顔

上所小学校PTA会長
上杉 知之



上所小PTAの今年度のキャッチフレーズは「Smile～すべては子どもたちの笑顔のために～」です。できればやりたくないと思うPTAの役員。そんな意識も変えていきたいと考え、無理せず肩肘を張らない活動を心がけています。子どもたちの笑顔のためには、大人が笑顔でいることが大切だと思います。笑顔があふれる地域を目指して活動してまいります。皆様からも引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

救急医療キットの配布

上所地区社会福祉協議会
会長 中山 武史



平成23年度通常総会で新しい組織と新しい役員
 の選出が行われ、上所地区社会福祉協議会を担当する事になり改めて責任を感じております。前会長から引き継ぐと同時に中央区社会福祉協議会の指定事業として、（ひとり暮らし高齢者等見守りネットワーク事業）の指定を受けました。地区社協の先駆的な取り組みとして2ヶ年のモデル地区指定となり、今年度は救急医療情報キットの配布に取り組む事とし、実施にあたっては、コミュニティ協議会を始め地区の民生委員児童委員協議会、自治会長・町内会長の協働作業が必要となります。

近年高齢化が進む中で、隣近所の関係が希薄になり、社会的に孤立する可能性のある世帯が増加傾向にある。東日本大震災以降地域住民の意識は大きく変わりつつあり、この取組が一人暮らしの人達にどの様に受け入れられるかが課題となります。対象となる一人暮らしの人達が何人程度いるかは不透明ではありますが、全体の何パーセントの人がこの活動に理解をいただき、参加してもらえよう努力していきます。



- ① 救急情報
 - ・緊急連絡先
 - ・かかりつけ医
 - ・緊急時の対応方法
などを記載
- ② 写真(本人と確認できるもの)
- ③ 健康保険証(写)
- ④ 診察券(写)
- ⑤ 薬剤情報提供書(写)
お薬手帳(写)

救急医療情報キット無料配布

私たちの町は、私たちの手で守ろう

防災訓練のお知らせ

8月21日(日)
 午前9時～12時(雨天決行)
 上所小学校体育館・グラウンド

避難誘導訓練 体験訓練

- 初期消火訓練（消火器の使い方）
- 応急担架の作り方及び輸送訓練
- AED（心肺蘇生）訓練等



主催 上所校区コミュニティ協議会
 校区全自治会(28)内自主防災会組織10自治会

編集後記

今年度スタートした新体制に対する期待は大きく、その活動は今後活発化する気配が感じられます。

上所小学校区内の自治会長・町内会長が集まって結成された上所コミュニティ協議会ですから、もし自治会長が交代すると本協議会の会員も自動的に交代します。

従って、本協議会の活動にも少なからず影響することになるのですが、新体制の団結力の故かそのような心配は微塵も感じられません。

すばらしいことだと感激しながら編集の感想としました。

(広報担当 相川良平)

発行者 宗村多四郎
 編集長 相川 良平
 編集委員 石川 義成
 真島 義郎
 高島 清